

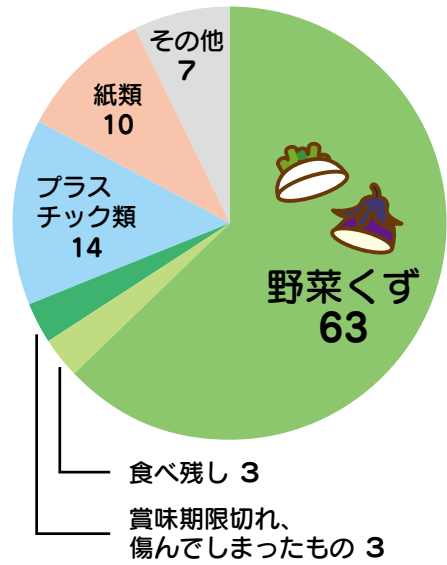
消費生活センター運営協議会の 3Rに関する取り組み!



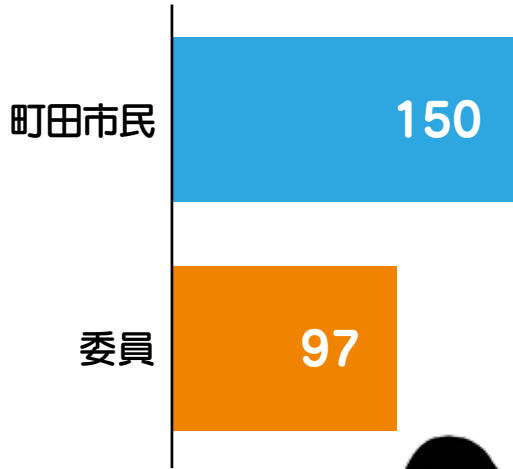
調べてみよう! 我が家のごみ

運営委員25名全員が、毎週2回、各自の家庭から出している「燃やせるごみ」の中身を6分類して、約1か月間にわたり毎日調べた結果をまとめてみました。

燃やせるごみの中身 (%)



1人あたり1年間に 出している燃やせる ごみの量 (kg)



この調査に取り組んだどの委員さんも「日を追うごとに、ごみの量を減らさねばとの意識が働いてきて、ごみの減量に家族も協力的になってきた」と言っています。



消費生活センター運営協議会
小林会長

町田市が掲げている目標は2020年までに「燃やせるごみ」を40%減量させねばならないとのこと。

運営協議会では、今後もごみ減量や分別の重要性を理解してもらう取り組みをし、環境・資源に関連する学習会やテスト教室を通じて、市民の皆さんにわかりやすく啓発していきたいと考えています。

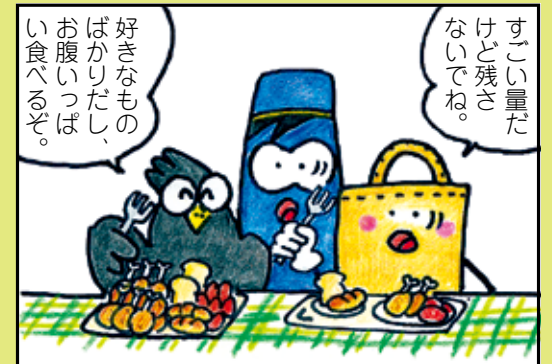


皆さんもごみ箱に捨てる前に考えてみませんか?

エコバッグちゃんのこれってどうなの?

Vol. 19

「食べられる分だけにしようね」 の巻



◎ エコ得レシピ・減量アイデア募集中! ◎

食材の使い切りレシピや余ってしまった食材で一品レシピなどのエコ得レシピ、ごみを出さない生活の知恵、家庭でできるごみ減量アイデアを是非教えてください。郵送またはFAX、メールでご応募ください。

送付先 〒194-0202 町田市下小山田町 3160 町田リサイクル文化センター 3R推進課「レシピ・アイデア」募集担当

FAX 042-797-5374

E-mail mcity2930@city.machida.tokyo.jp



『2017年10月～2018年9月版 資源とごみの収集カレンダー』は9月から地区ごとに順次配布が始まります。9月末までにはお手元に届く予定です。ポストをご確認ください。



ごみナクナーレの記事について、お問い合わせは **3R推進課** ☎ 042-797-0530